

# 福田よしお県政レポート



編集・発行 福田よしお事務所 〒470-0155 愛知県東郷町白鳥二丁目 4-7  
TEL : 0561-39-4407 FAX : 0561-39-4408 e-mail : fukuta440@yahoo.co.jp  
ホームページ・Facebook にも活動のようすをアップしてあります。ぜひご覧ください

## 令和5年2月定例愛知県議会(2/22~3/20)

新型コロナウイルス感染症の収束とともに快い初夏がやって参りました。皆様には年度当初で各種総会や行事の再開でアフターコロナ、ウィズコロナの生活に試行錯誤のことと存じます。愛知県議会議員選挙(日進市及び愛知県選挙区)は無投票当選となり、4月30日三期目のスタートを切りました。初心を忘れず「災害に強い街づくり」を進めて参りますのでよろしくお願い致します。さて令和5年2月定例愛知県議会は「令和5年度愛知県一般会計予算」、県職員の定年延長に伴う「退職手当平準化基金条例」など72件の議案と3月14日に「副知事の選任について」の議案が1件追加提出されました。また3月10日に私も参画した議員提案議案「あいち歯と口の健康づくり8020推進条例の一部改正について」最終日の3月20日に上程しました。「令和4年度愛知県一般会計補正予算(第15号)」など23件の早期に議決を要する議案は各委員会審査を経て3月10日に採決し可決、その他の議案48件は各委員会審査を経て3月20日に討論のあと採決し、全議案原案どおり可決、同意しました。さらに議員提案議案「あいち歯と口の健康づくり8020推進条例の一部改正について」提案説明のあと可決、5件の意見書案も提案説明のあと可決し同日2月定例愛知県議会は閉会しました。結びに5月8日から新型コロナウイルス感染症が5類感染症に変更されました。皆様には引き続き感染防止と気温の寒暖差にご留意されご自愛いただき、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## ドクターヘリコプター2機目導入に係る議案質疑(3/8)

2023年度中に愛知県で2機目のドクターヘリコプター(以下「ドクターヘリ」という。)が導入されます。元消防官としてドクターヘリの要請から現場活動の経験を踏まえ、ドクターヘリ運営費について質問しました。

**質問要旨(福田よしお)** ドクターヘリとは救急処置を必要とする重篤な

患者が発生した現場などに救急医療に精通した医師、看護師を派遣することを主な目的として初期治療に必要な医療機器と医薬品を搭載した救急専用のヘリコプターで、国と県の共同事業で費用負担を行っている。そのため患者のドクターヘリの利用に係る金銭的な負担は一切なく保険診療の範囲内の費用負担(往診料、救急搬送料、治療費等)となっている。県では平成14年1月から長久手市の愛知医科大学病院を基地病院として、全国で4番目のドクターヘリ事業を開始。ドクターヘリの要請は119番要請を受けた消防本部が、通報内容や現場の救急隊などから傷病者の重篤、重症度により出動要請を行い、ドクターヘリの着陸するポイントは、あらかじめ調査した小中学校のグラウンドや広い駐車場など消防本部管轄区域ごとに選定されており、要請から5分以内に離陸して要請場所に飛行し、地上では受入れの消防隊が砂塵防止の散水や安全管理を担当して救急車とドクターヘリをドッキングして傷病者は医師の管理下となる。無線通信はフライトドクター、愛知医科大学病院のCS(コミュニケーション・スペシャリスト)、消防本部指令室、救急隊長、消防隊長が消防共通周波数で行う。その内容は刻一刻と変わる傷病者情報、散水・安全管理などの着陸地点情報、救急車のドッキングポイント到着予定情報など短時間に無線交信を行っている。今回、愛知県に2機目のドクターヘリを配備するにあたり十分な運航制度の検討やマニュアルの見直しが必要と考える。まずドクターヘリの要請について現在は愛知医科大学病院のCSのみだが、2023年度配備のドクターヘリは豊明市の藤田医科大学病院に配備予定でCSが2カ所になる可能性がある。多数傷病者発生時など災害によっては2機同時要請、同時コントロールとなるため、できれば消防本部から要請するCSを1カ所に集約して円滑にドクターヘリ2機運用を行う体制を整えることが重要である。さらに愛知医科大学病院で運航しているドクターヘリEC135と比較して大型のドクターヘリを導入する



計画であり、高速道路上も含め予め選定されている着陸ポイントの区分も必要になる。県はドクターヘリ2機体制を導入するにあたり、どのように消防機関等関係者との調整を進めるのか伺う。

**答弁要旨(保健医療局長)** ドクターヘリ2機体制導入に関する関係者との調整は、安全性を十分に確保し、効率的に運用していくため、とりわけ消防機関の協力が大変重要になる。異なる機種ドクターヘリを同時に運用するにあたり、消防機関からの要請ルールやヘリの離発着場所が新機種に適合しているかなど、運航開始時までにはしっかり確認しておくべき事項があるので、県としては愛知医科大学病院及び藤田医科大学病院はもとより、県内消防機関や医療機関の皆様と具体的な協議を進めていく。そして2023年度中に安全・安心なドクターヘリ2機運航体制の構築を目指し、関係者の皆様と調整を加速していく。



## 議員提案「あいち歯と口の健康づくり8020推進条例の一部を改正する条例」

あいち歯と口の健康づくり8020推進条例は平成25年3月に議員提案による政策条例として制定されましたが、制定後約10年が経過し、近年歯科口腔保健に「オーラルフレイル(機能低下)対策」が重要視され、生涯を通じた歯科口腔検診を推進することが、健康長寿に必要な不可欠となって来ました。そこで、政策条例検討委員会において学識経験者や愛知県歯科医師会など関係者から意見徴収と質疑応答などの結果を踏まえ条例の改正案を策定し、議会運営委員会全員が提案者となり追加上程



し、可決したものです。定期的な歯科口腔検診に努め、8020(80歳で歯20本)から9020(90歳で歯20本)となるようにしたいものです。

なお、私は平成28年2月定例愛知県議会で「成人期口腔ケア推進事業(成人期の歯科口腔状態の実態調査)」について質疑して、歯周病が悪化し始める成人期から口腔セルフチェックや定期的な歯科検診を要望し、今回の政策条例に反映できました。

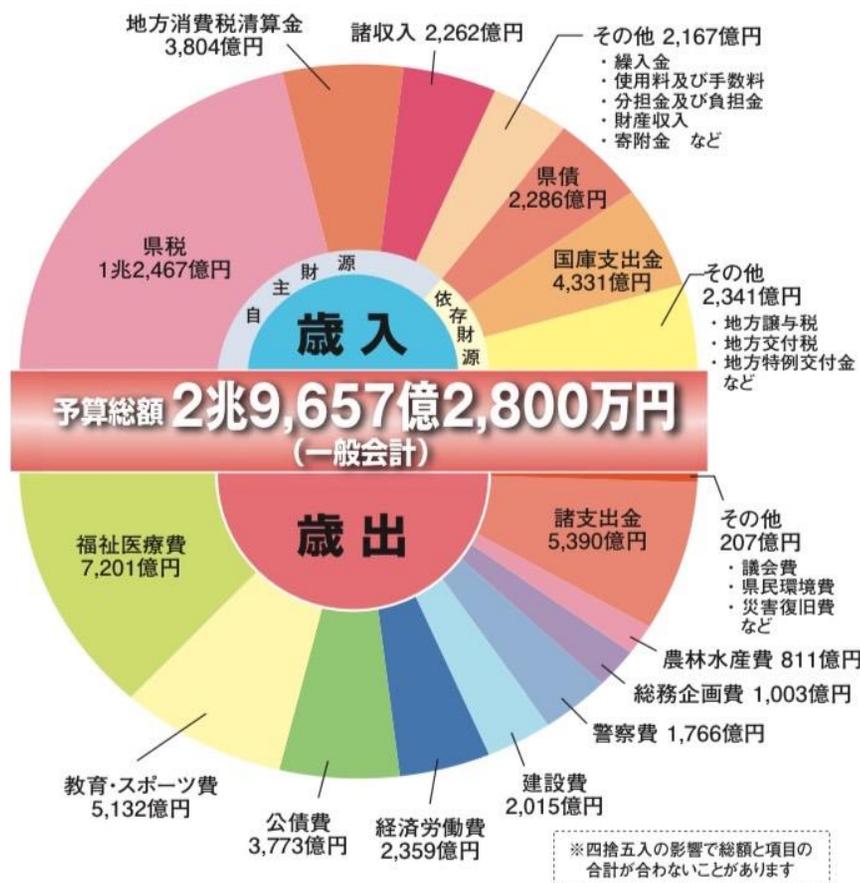
(政策条例検討委員 福田よしお)



## 令和5年度県予算のポイント

会計名	予算額	令和4年度当初比
一般会計	2兆9,657億28百万円 (2兆7,072億29百万円)	104.9 (102.7)
特別会計	1兆3,591億20百万円	99.4
企業会計	2,790億89百万円	106.3
合計	4兆6,039億37百万円 (4兆3,454億38百万円)	103.3 (101.9)

(注) ( )は、新型コロナウイルス感染症対策関連事業を除いた数字



### ◎ 新型コロナウイルス感染症の克服

#### ○ 感染拡大防止や医療面での対策

- ・ 医療提供体制やPCR検査体制等の確保
- ・ 医療機関に対する支援

#### ○ 県民生活への対策

- ・ SNS等を活用した相談体制の確保
- ・ 小中学校におけるスクール、サポート、スタッフや学習指導員の配置

#### ○ 経済対策

- ・ 中小企業の資金繰り支援
- ・ 新サービス・新製品の開発支援
- ・ プレミアム商品券発行事業への支援
- ・ 雇用・労働問題への対応

### ◎ With/Afterコロナを見据えた成長戦略

#### ○ 新時代を担う人材の発掘・育成

- ・ 「ジブリパーク」全5エリアの開園に向けた整備工事、演示工事の実施
- ・ 愛・地球博記念公園の魅力と価値を高める整備工事の実施「魔女の谷のみえる展望台」、展望台へのバリアフリー経路となる昇降設備、映画「猫の恩返し」の猫王の城をモチーフにした遊具、「ネコバス」をイメ



ーシしたモビリティの運行に向けた協議の開始 等

- ・ 「STATION Ai」を始めとした「Aichi-Startup戦略」や「革新事業創造戦略」に基づく取組によるイノベーションの創出

## ○ 人を呼び込むための社会インフラの整備と仕掛けづくり

- ・ リニア中央新幹線の整備促進、名古屋駅のスーパーターミナル化の推進
- ・ 中部国際空港の将来構想の推進・ 国際展示場を最大限活用した展示会産業の振興
- ・ 2026年に開催予定のアジア・アジアパラ競技大会の開催準備
- ・ 2025年夏のオープンに向けた新体育館（愛知国際アリーナ）の整備
- ・ 官民におけるDXの推進 ・ カーボンニュートラルの実現に向けた取組の実施



### 1 「リニア大交流圏」の形成

- ・ 道路ネットワークの整備 ・ 名古屋高速道路の都心アクセス向上 ・ 港湾物流機能の強化 ・ 地域公共交通計画の策定 ・ 「MaaS」導入に向けた実証実験の実施 ・ 地域バス事業者が行う交通系ICカードシステムの整備を沿線市町と連携して支援

### 2 産業首都あいち

- ・ 大規模な水素・アンモニアの社会実装を地域一体で推進 ・ ビジネスモデルの構築を目指した自動運転実証実験の実施 ・ 航空機産業の中小サプライヤーの競争力強化支援、新規受注獲得に向けたハンズオン支援
- ・ 新あいち創造研究開発補助金の成果を集めた展示会の開催 ・ 県内中小企業の円滑な事業承継を促進するためのセミナーの開催

### 3 農林水産業の振興

- ・ 農業施設の整備やドローン等のスマート農業機械の現場導入への支援 ・ 「あいち花マルシェ2023」の開催（2023年11月）・ 鳥インフルエンザや豚熱の感染防止対策の実施 ・ 「あいち木造・木質化サポートセンター」の設置・ 全国植樹祭5周年記念事業の開催準備 ・ 漁場や増殖場の整備、栽培漁業センターにおけるハマグリ、ミルクイ、ワカメ種苗の新規生産

### 4 次代を創る教育・人づくり

- ・ 35人学級を本県独自に小学校第5学年に拡充 ・ 校内教育支援センター（校内フリースクール）の設置
- ・ 県立高等学校再編将来構想の推進や中高一貫教育の導入に向けた施設整備 ・ 市町村が実施する部活動の地域移行を進めるための実証事業の実施 ・ 私立高校の授業料・入学金を年収720万円未満の世帯まで引き続き無償化、幼稚園バス添乗員等の外部人材確保に係る経費に対する補助制度の創設

### 5 安心と支え合いの福祉・社会づくり

- ・ 生活困窮世帯等の子どもの学習・生活支援や子ども食堂の開設支援 ・ 放課後児童クラブ設置促進、保育人材の確保対策の実施 ・ ヤングケアラー支援体制の整備に向けた市町村モデル事業の実施、コーディネーターの配置 ・ 婚活イベントの開催 ・ 児童福祉司、児童心理司の増員による児童相談センターの機能強化
- ・ 社会的養護下にある児童の意見を受け止める仕組みの構築 ・ 「あいちオレンジタウン構想第2期アクションプラン」に基づく認知症施策の推進 ・ 高齢者・障害者・子どもの各分野を超えた、対象者の属性を問わない包括的な相談体制や地域づくりに対する支援 ・ 困難な問題を抱える女性を支援するための基本計画の策定 ・ 特別支援学校の整備 ・ 「あいちアール・ブリュット展」開催10周年記念事業の実施 ・ 世界身体障害者野球大会の開催支援



### 6 安心できる医療体制の構築

- ・ 藤田医科大学病院に本県2機目のドクターヘリを導入 ・ 将来のがんセンター整備に向けた検討調査の実施
- ・ 若年がん患者を対象とした在宅サービス利用及び福祉用具貸与・購入支援
- ・ 「地域医療介護総合確保基金」を活用した病床機能の分化・連携や病床規模の適正化への支援

### 7 誰もが活躍できる社会づくり

- ・ 技能五輪全国大会・全国アビリンピック（2023年11月）の開催支援 ・ 人手が不足している業界の人材確保に向けたマッチング支援 ・ 中小企業のデジタル人材育成のための研修等の実施 ・ 「あいち女性の活躍促進プロジェクト」の更なる充実 ・ 「愛知県人権尊重の社会づくり条例」に基づく施策の推進
- ・ 就職氷河期世代や新規学卒者の職場定着のため、経営者向けセミナーの開催

### 8 あいちのグローバル展開

- ・ 「あいち国際戦略プラン2027」に基づく取組の推進 ・ 外国人児童生徒に対応する小中学校の教員の配置拡充 ・ 市町村が実施するプレスクールの運営支援 ・ あいち地域日本語教育推進センターの運営
- ・ 日常生活で必要な情報を多言語で発信、外国人県民向け防災ガイドブックの作成
- ・ ウクライナ避難民の方々に対する生活一時金の支給、タブレット端末の貸与、プリペイドSIMカード支給

### 9 選ばれる魅力的な地域づくり

- ・ 県立芸術大学の彫刻棟の建設工事の実施 ・ 県登録文化財の活用や継承のための取組への支援

- ・FIA世界ラリー選手権「ラリージャパン」（2023年11月）の開催支援
- ・大河ドラマ「どうする家康」を活用した観光PR、大河ドラマ展の開催
- ・2025年の愛知万博開催20周年記念事業の準備
  - ・総合型地域スポーツクラブの運営や指導者確保の支援
  - ・愛知の住みやすさPR「働くなら愛知、住むなら愛知」の流れを促進
  - ・三河山間地域におけるテレワークやワーケーションの促進・誘致



## 10 安全・安心なあいち

- ・「愛知県基幹的広域防災拠点」の整備
  - ・ゼロメートル地帯における広域的な防災活動拠点の整備
- ・南海トラフ地震等対策事業費補助金の対象に災害対応のDX化や、避難所におけるペット受入資機材の整備等を推進する取組を追加
  - ・瓦屋根の耐風診断、耐風改修費用に対する補助制度の創設
- ・盛土規制法に基づく規制区域指定に向けた調査の実施
  - ・防犯カメラなどの防犯対策設備・機器の購入に対する補助制度の創設
  - ・AI等の最先端技術により効率的に映像を解析して被疑者を特定するシステムの導入
- ・岡崎、半田警察署の建築工事、一宮、瀬戸警察署の設計、大府警察署(仮称)のポーリング調査の実施

## 11 環境首都あいちの推進

- ・太陽光発電等の自家消費型再生可能エネルギー発電設備を導入する事業者に対する補助の実施
- ・EV・PHV・FCV・ハイブリッドユニバーサルデザインタクシー等の導入に対する補助の実施
- ・自動車税種別割の課税免除制度を2年間延長
  - ・太陽光発電設備・EV・充電設備をセットで導入する個人向け補助制度の創設
  - ・「あいちエコアクション・ポイント」を活用した環境配慮行動の促進

## 12 東三河の振興

- ・「東三河振興ビジョン2030」の推進
  - ・「徳川家康ゆかりの地」を活用した東三河地域の魅力発信
  - ・東三河地域のスタートアップ支援のための統括マネージャーの配置
  - ・時習館高校の「あいちリーディングスクール」指定、御津あおば高校の全日制単位制普通科への改編や昼間定時制併置による多様な生徒に対応した学校づくり
  - ・三河港蒲郡地区の岸壁やふ頭用地の整備、三河港港湾計画の改訂

## 13 地方分権・行財政改革の推進

- ・あいちビジョン2030のフォローアップ
  - ・国の「デジタル田園都市国家構想総合戦略」を踏まえた新たな総合戦略の策定
  - ・「あいち行革プラン2020後半期の取組」に基づく行財政改革の取組推進
  - ・本庁舎屋根の全面ふき替え等の修理、トイレの洋式化やコンビニエンスストアの導入に向けた設計等の実施
  - ・知多総合庁舎と知多福祉相談センターを集約した新総合庁舎の建築工事の実施
  - ・豊田加茂総合庁舎と豊田加茂福祉相談センターを集約した一部木造による新総合庁舎の整備に向けた準備の実施

## 福田よしおのひとり言

県議会改選期の新政あいち県議団総務会長として自民・公明会派と折衝し「国民健康保険制度の基盤強化や子育て世帯の負担軽減についての意見書」や「自動車関係諸税の抜本的見直しについての意見書」など全会一致で可決し、衆参両院議長、内閣総理大臣、国務大臣に提出できました。県議2期目の締めくくりに感無量です。

### 活動 Photo



2/19 愛知池駅伝競争大会



3/11 三好愛知ライオンズクラブ  
環境美化例会



4/9 東郷乱舞コスプレイベント



1/23 連合愛知尾張東地域協議会  
自治体要請



4/6 日進高校第46回入学式



4/2 日進市岩崎城  
春まつり



3/18 東郷町消防団  
和合分団詰所開所式



3/31 愛知県議会議員  
選挙出発式



愛知県議会ホームページは  
こちらから見てね